



春・秋はタイヤ交換の季節です。
ハブボルトの締付トルクに注意!!



日本トレクス株式会社

春・秋はタイヤ交換の季節です。タイヤ交換時、ホイールナットの締付トルクに注意してください。

⚠ ホイールナットの締付トルクが適正でない場合(トルク過大、トルク不足)
 脱輪など重大事故の原因となります。

【トレクストレアラのホイールナット締付トルク】

日本トレクスで製造したトレアラのホイールナットの締付トルクは下表となっています。

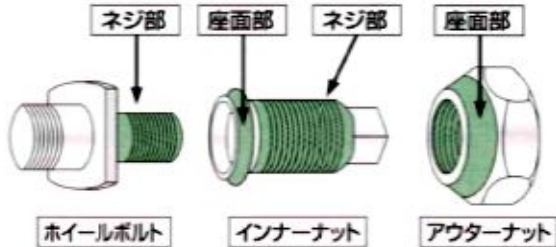
| | |
|--------------------------------|--------------------------------------|
| 8穴(JIS) スチールホイール M20×1.5 | エンジンオイル塗布(注1 注2) 540Nm |
| 8穴(JIS) アルミホイール M20×1.5 | エンジンオイル塗布(注1 注2) 440Nm |
| 10穴(ISO) M22×1.5 | 600Nm |

注1: JIS8穴ホイールはハブボルト、ホイールナットにエンジンオイルを塗布してください。

注2: エンジンオイル塗布方法(ウエスにオイルをたらして指定部位を拭く。)

(エンジンオイル塗布指定部位)

スプレーグリス、潤滑剤などは使用禁止です。
 トルク過大の原因となります。



【ホイールナットの締付は指定トルクでお願いします。】

締付トルクは過大でも不足でもホイールナットの緩みの原因となります。

(過大トルクの場合はハブボルトが伸びてホイールナット緩みの原因となります。)

※タイヤ交換後の走行による初期なじみによって、ホイールの締付力が低下します。50～100km走行を目安にホイールナットの増締めを行ってください。

本紙に関するご質問等は日本トレクス株式会社技術サービス部まで。(TEL:050-3367-7494 FAX:0533-78-3137)